

学生の確保の見通し

(1) 学生の確保の見通し及び取組状況

本学アドミッションポリシーを理解し、医師となる明確な目的を有する受験生を確保するため、本学では「オープンキャンパス」、「進学相談会・説明会」、「高等学校指導教諭を対象とした大学説明会」、「高校訪問」などをこれまで開催し、本学の理念・目的をホームページやパンフレットで積極的に公表してきた。

オープンキャンパスや進学相談会における参加者も増加傾向にある（表1参照）。

【表1：オープンキャンパス・進学相談会等来場者数一覧】

大学・学部	項目	H31年度 来場者数	H30年度 来場者数	H29年度 来場者数	H28年度 来場者数	H27年度 来場者数
聖マリアナ 医科大学 医学部医学科	オープンキャンパス	897	788	709	715	376
	第1回学内進学相談会	187	146	59	109	95
	第2回学内進学相談会	53	80	83	64	65
	第3回学内進学相談会	36	69	140	76	249
	合計	1173	1083	991	964	785

※オープンキャンパス・進学相談会開催年度は入+A13+A15:A14:G20

これにより、入学志願者は本学募集定員を充足するに十分な数を確保（表2参照）しており、昨年度を除いては、例年3,500名を超える志願者を確保している。

【表2：過去5ヶ年の入学志願者・受験者・合格者一覧】

大学・学部	項目	H31年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度
聖マリアナ 医科大学 医学部医学科	志願者数	2042	3540	3575	3697	3518
	受験者数	1906	3211	3205	3472	3259
	合格者数	246	212	397	301	256
	入学者数	115	115	115	115	115

平成22年度より開始された入学定員5名の増員措置に対しては、これまで、当該年度の入学者の中から、事後型手挙げ方式により、毎年5名の地域卒者を確保してきた。

このたび、別枠入試での対応が迫られ、入学者選抜の方法について学内で検討した結果、推薦入学試験と同時期に地域卒特別推薦入学試験を実施することを決定した。

これまでの本学推薦入学試験の志願者・合格者の推移（表3参照）から見ても、神奈川県地域卒特別推薦入学試験の募集人員5名を十分に確保することが可能であると判断

した（表4参照）。ただし、安全を期して、万一、神奈川県地域枠特別推薦入学試験で5名の合格者を確保できなかった場合には、一般入学試験で追加募集を行うことを募集要項に明記している。

【表3：過去5ヶ年の入学志願者・受験者・合格者一覧】

大学・学部	項目	H31年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	平均 入学定員 超過率	備考
聖マリアンナ 医科大学 医学部医学科	入学定員超過率	(1.00)	(1.00)	(1.00)	(1.00)	(1.00)	(1.00)	(1.00)	収容 定員数 690人
	入学者数	115	115	115	115	115	115		
	入学定員	115	115	115	115	115	115		

【表4：神奈川県地域枠対象者の受験状況一覧】

大学・学部	項目	H31年度		H30年度	
		神奈川県 在住者	県内高校 在学生	神奈川県 在住者	県内高校 在学生
聖マリアンナ 医科大学 医学部医学科	地域枠対象				
	指定校推薦	13/67	16/67	12/57	11/57
	志願者全体 における割合	19.4%	23.9%	21.1%	19.3%
	一般公募推薦(専願)	8/24	8/24	6/16	6/16
	志願者全体 における割合	33.3%	33.3%	37.5%	37.5%

このように、資料から見ても判るとおり、本学は受験生からの関心が高く寄せられており、過去5年間においても入学定員115名に対して、入学者115名、定員充足率は100%を確保しており、このたびの再度の定員増を行っても問題なく受験生は確保することができると考えられる。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

大都市圏型人口推移を示す神奈川県において、「地域医療構想」で求められる医療機能の必要性を見据え、神奈川県地域医療対策協議会では、将来の地域医療の在り方を継続して審議続けている。

神奈川県保健医療計画や神奈川県地域医療支援センターがホームページで公表している「かながわの医師の状況について（別添資料参照）」を見ても判るとおり、神奈川県の医師数は、平成28年末時点で、全国の人口10万人当たり240.1人に対して205.4人と全国平均を下回っており、医師不足の状況にある。特に本学が位置する川

崎北部地域においては、産科、小児科、麻酔科、救急科の医師が不足しており、診療科偏在が重大な問題となっている。

これらを鑑み、本学としては、定員増で増員された5名を「神奈川県地域枠特別推薦入学試験」で人員を確保し、医師不足が深刻な診療科の医師確保に努め、県内の医療の充実を図り、すべての県民の皆様が健やかに安心してくらせる社会の実現に向けて貢献したいと考えている。

将来、神奈川県内の地域医療を担う医師の育成と確保を図るため、平成22年度から、入学定員をそれまでの110名から115名へ増員した。増員された5名の学生は神奈川県地域枠者として「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度」の対象者となっており、これまで、50名の入学者を確保し、19名を医師として輩出している。

これら、地域枠対象者及び地域枠卒業医師（以下：「地域枠対象者」）については、平成26年2月に学長を委員長とする「地域医療人材育成支援委員会」を組織し、地域枠対象者のキャリア形成支援を行うために、地方自治体及び地域の医療施設と密接な連携を図りながら、地域医療に従事する医療人の育成に努めている。